

Ⅳ お わ り に

本校は、附属小・中学校の特殊学級が発展的に解消して、附属養護学校として昨年4月に開校した。そのため、教育課程は、特殊学級の児童・生徒を対象として編成したものを利用している。ところが、近年、児童・生徒の精神遅滞の程度が年々重くなりつつあること、本年4月からは、高等部も設置されることなどから、新しく教育課程を編成しなおす必要にせまられ、本年度4月から、発達に即応した教育課程の編成はどうあるべきかというテーマのもとに、教育課程の編成に取り組んできた。

この教育課程は、従来利用していた教育課程（たくましさを育てる教育課程の創造…附属小・中一貫をめざした特殊学級の教育課…附属中）を参考に、昭和55年度改訂養護学校学習指導要領を中心に検討して作成した。昭和56年度は、この教育課程に基づいて実践しながら、補正したり、補充したりして、指導内容を個々の発達に即応するように作り上げていこうと考えている。皆様のきたんのないご批判、ご教示をいただければ幸甚である。

昭和56年2月28日

研 究 同 人

小学部	教諭	上村 伸雄
	教諭	高木 寛治
	教諭	福田 孝志
	教諭	町 純子

中学校	教諭	徳田 篤郎
	教諭	重山 岩久
	教諭	竹下 辰次
	教諭	下原 智子
	非常勤講師	渡辺 勝海

校長	土屋 正幸
副校長	高城 芳男
校務主任	宮原 陸
養護教諭	有村 信子
係長	西 正
事務補佐	吉元 保代